



# 2021年度 事業報告書

---

2021(令和3)年4月1日～2022(令和4)年3月31日



学校法人 聖マリアンナ医科大学

## 学校法人 聖マリアンナ医科大学の沿革(概要)

年 月 日	学 校 法 人 の 沿 革 ( 概 要 )
1971年1月27日	学校法人東洋医科大学設置認可
1971年4月1日	東洋医科大学開学(入学定員80名)
1972年7月1日	中央電子顕微鏡研究施設設置
1973年4月1日	聖マリアンナ医科大学に改称(入学定員を100名に増員)
1973年6月11日	中央実験動物飼育管理研究施設設置
1974年2月12日	大学病院(本館)開院
1976年1月1日	共通放射能基礎医学研究施設設置
1977年3月30日	大学院医学研究科設置認可
1977年4月1日	大学院医学研究科開学(入学定員60名)
1979年3月24日	看護専門学校設置認可
1979年4月1日	看護専門学校第1、2看護学科開校(入学定員40名)
1980年7月1日	大学病院(別館)開院
同	救命救急センター開設(大学病院)
1980年10月14日	視聴覚教育センター設置
1983年7月9日	メディカル・フォトセンター設置
1986年4月1日	看護専門学校第1看護学科(入学定員を80名に増員)
1987年5月25日	横浜市西部病院開院
1988年3月31日	看護専門学校第2看護学科課程廃止
1988年7月6日	MR棟開設
1988年12月26日	大学院附属研究施設設置
1990年10月4日	附属研究所(難病治療研究センター)開設
1993年11月26日	大学病院特定機能病院承認
1994年5月16日	夜間急患センター開設(大学病院)
1995年9月1日	看護専門学校の看護専門課程より医療専門課程に名称変更
1996年10月5日	特別教育施設「聖堂」献堂
1997年4月1日	医学総合情報センター(図書館、視聴覚センター、メディカル・フォトセンター)の3施設を統合開設
1997年11月1日	大学病院臓器別外来診療体制へ移行
1999年4月1日	6講座の統廃合(大講座制に改組)
2001年4月1日	医学教育改革により、教育改革推進室を新設。学務部と医学総合情報センターの一部を整理統合し、教学部に改組
2001年8月1日	医学総合情報センターを医学情報センターに名称変更
2003年4月1日	講座及び学科目の再編成、大学組織改革及び事務組織の再編成
同	臨床研修センター設置(大学病院)
2003年6月25日	昭和薬科大学と教育・研究の交流に関する協定を締結
2004年11月1日	知財事業推進センター開設
2005年4月1日	大学院医学研究科の4専攻を医科学系専攻に統合し名称変更
同	大学基準協会認証評価認定
2006年2月1日	川崎市から指定管理者として指定を受け川崎市立多摩病院開院
2007年1月22日	日本医療機能評価機構認定
2008年2月6日	機械棟(エネルギーセンター)開棟
2008年4月1日	教育棟開棟
2008年6月16日	東横病院新規開院
2008年11月1日	附属研究所プレスト&イメージング先端医療センター開設
2009年2月1日	キリスト教文化センター開設
2009年3月2日	附属研究所プレスト&イメージング先端医療センター附属クリニック開院
2009年4月1日	医学部の入学定員を110名に増員し収容定員を660名に改変
2010年4月1日	医学部の入学定員を115名に増員し収容定員を690名に改変

年 月 日	学 校 法 人 の 沿 革 ( 概 要 )
2011年4月1日	総合教育センター開設
2011年12月16日	高神大学医学部（韓国 釜山）と医学教育交流プログラムに関する協定を締結
2012年4月2日	マリアンナさくら保育園開園
2013年7月3日	明治大学との大学間交流に関する包括協定を締結
2013年11月13日	学校法人東京純心女子学園との相互連携に関する合意文書を締結
2014年4月22日	上智大学と大学間交流に関する包括協定を締結
2015年1月26日	江原国立大学医学部（大韓民国）との大学間交流に関する協定を締結
2015年4月1日	男女共同参画キャリア支援センター開設
2015年4月1日	臨床研究データセンター開設
2015年11月9日	同済大学医学院（中国 上海市）と医学教育交流プログラムに関する協定を締結
2016年4月1日	情報部門及びIT戦略推進室設置
2016年7月1日	田園調布学園大学及び川崎市宮前区との連携・協力に関する協定を締結
2016年10月6日	ハワイ大学医学部（アメリカ ハワイ州）との医学教育交流プログラムに関する協定を締結
2017年4月1日	感染症センター開設
2018年3月23日	中央大学との大学間交流に関する包括協定を締結
2018年4月1日	国際交流センター開設
2018年4月1日	メディカルシミュレーションセンター開設
2019年3月11日	国立成功大学（台湾）と大学間交流に関する包括協定等の締結
2019年4月1日	ソウル大学校附属盆唐病院と聖マリアンナ医科大学病院との国際交流協定を締結
2019年6月12日	ハノイ医科大学（ベトナム）との学生交流プログラムに関する協定を締結
2019年8月1日	デジタルヘルス共創センター開設
2019年8月1日	大学医師会設立
2019年10月31日	コンケン大学医学部（タイ）との学生交流プログラムに関する協定を締結
2019年8月1日	看護師特定行為研修センター開設
2020年4月1日	リハビリテーション医学講座、緩和医療学講座開設
2020年6月4日	朝鮮大学医学部（韓国）との学術交流協定を締結
2020年7月30日	NITTE大学（インド）との学術交流協定を締結
2020年8月1日	教学IRセンター開設
2020年12月9日	ピッツバーグ大学との学術交流協定を締結
2021年4月1日	「法務・監査室」を「内部監査室」と改称
2021年6月10日	神奈川県立保健福祉大学と連携協定を締結
2021年10月14日	創立50周年

## 建学の精神

キリスト教的人類愛に根ざした「生命の尊厳」を基調とする  
 医師としての使命感を自覚し、人類社会に奉仕し得る人間の育成、  
 ならびに専門的研究の成果を人類の福祉に活かしていく医師の養成

## 2021 年 度 年 譜

4月 1日 (木)	入職式・入職者オリエンテーション	1月 4日 (火)	仕事始め・賀詞交歓会
7日 (水)	看護専門学校入学式	7日 (金)	大学院第2次入学試験
10日 (土)	医学部入学式	9日 (日)	看護専門学校一般入学試験
12日 (月)	大学院入学式	13日 (木)	看護専門学校一般入学試験合格発表
5月 31日 (月)	理事会・評議員会(決算)	25日 (火)	医学部第1次一般選抜(前期)
6月 26日 (土)	聖医祭	2月 1日 (火)	医学部第1次一般選抜(前期)合格発表
27日 (日)	聖医祭	2日 (水)	第116回医師国家試験合格祈願式
8月 1日 (日)	東医体(8月15日まで)	3日 (木)	大学院第2次入学試験合格発表
10月 4日 (月)	創立者故・ステファノ明石嘉聞博士と 亡くなられたすべての教職員学内ミサ	5日 (土)	医学部第2次一般選抜(前期)
5日 (火)	解剖ご遺体慰霊法要並びに学内追悼ミ 実験動物感謝祭	〃	第116回医師国家試験
9日 (土)	開学記念日	6日 (日)	医学部第2次一般選抜(前期)
22日 (金)	看護専門学校継灯式	〃	第116回医師国家試験
30日 (土)	看護専門学校推薦入学試験	9日 (水)	第111回看護師国家試験合格祈願祭
11月 4日 (木)	看護専門学校推薦入学試験合格発表	10日 (木)	医学部第2次一般選抜(前期)合格発表
5日 (金)	大学院第1次入学試験	13日 (日)	第111回看護師国家試験
13日 (土)	医学部学校推薦型選抜	3月 2日 (水)	医学部第1次一般選抜(後期)
12月 1日 (水)	医学部学校推薦型選抜合格発表	3日 (木)	看護専門学校卒業証書授与式
2日 (木)	大学院第1次入学試験合格発表	4日 (金)	医学部卒業証書・学位記授与式
		9日 (水)	医学部第1次一般選抜(後期)合格発表
		11日 (金)	医学部第2次一般選抜(後期)
		16日 (水)	第116回医師国家試験合格発表
		18日 (金)	医学部第2次一般選抜(後期)合格発表
		23日 (水)	大学院学位記授与式
		24日 (木)	定年退職者感謝会
		25日 (金)	第111回看護師国家試験合格発表
		28日 (月)	理事会・評議員会(補正・当初予算)

# 目 次

## I. 法人の概要

1. 法人の概況 .....	1
2. 設置する学校・学部・学科 .....	4
3. 収益事業 .....	4
4. 役員(理事・監事)および評議員関係 .....	4
5. 大学の主な役職者 .....	5
6. 教職員数 .....	6
7. 法人組織図 .....	7

## II. 事業の概要

1. 教育・研究・診療活動の状況 .....	8
1—1 大学病院 .....	10
1—2 東横病院 .....	10
1—3 西部病院 .....	11
1—4 多摩病院 .....	11
1—5 ブレスト&イメージング先端医療センター附属クリニック .....	11
2. 入学試験状況 .....	12
3. 学生在籍者数 .....	14
4. 国家試験合格状況 .....	14
5. 博士(医学)の学位授与状況 .....	15
6. 補助金交付状況 .....	16
7. 主な施設・設備の更新等 .....	17

## III. 財務の概要

1. 財務の概況 .....	18
2. 学校法人会計 .....	19
3. 収益事業会計(多摩病院) .....	27
4. 附属病院等の状況 .....	28

## I. 法人の概要

### 1. 法人の概況

#### (1) 法人創立 50 周年

2021 年度、本学は創立 50 周年を迎えました。

50 年前に敬虔なカトリック信者であった故・明石嘉聞博士によって創立された本学は、博士の深い宗教的信念に基づき「キリスト教的人類愛に根ざした『生命の尊厳』を基調とする医師としての使命感を自覚し、人類社会に奉仕し得る人間の育成、並びに専門的研究の成果を人類の福祉に活かしていく医師の養成」を建学の精神に掲げ、医学の発展及び社会福祉への貢献を目指して法人運営に取り組んで参りました。そして、50 周年という大きな節目を迎え、教職員一同、この建学の精神を改めて心に刻み、50 年先の未来に思いを馳せて新たな一步を踏み出しました。

2022 年度は、50 周年事業の大きなイベントである大学病院新入院棟の竣工を迎える重要な年でもあります。診療・教育・研究のさらなる拡充はもちろんのこと、財務体質やガバナンス体制の一層の強化を図り、盤石な運営基盤を構築して参ります。

#### (2) 医学部、大学院および看護教育

##### 1) 医学部

2016 年度入学者より、グローバルスタンダードに基づく新カリキュラムを導入し、今年度で全学年が新カリキュラムに移行しました。

新型コロナウイルス感染症拡大のため、前期の講義については第 1 学年を除きハイブリッド形式（対面・オンライン）の講義を実施してきましたが、後期(9 月)以降は、学生のコロナワクチン接種状況を鑑み、第 4 学年・第 6 学年を除き対面講義としました。

臨床実習については、新型コロナウイルス感染防止対策を講じて実施し無事完了いたしました。

第 4 学年共用試験 OSCE、CBT、第 6 学年 Post-CC OSCE においては前年度と同様、特例実施措置に基づき、会場の換気等に留意し円滑に完了しました。

また、第 5 学年総合試験について、国家試験に対する意識を早期から意識付させるため第 6 学年の卒業試験と同問題・日時で実施しました。

入学者選抜においては、新型コロナウイルス感染症の対応の一環として、前年度に引き続き、一般選抜（後期）を実施し、一般選抜（前期）を感染症等の理由により欠席した受験者に対して、振替受験を認める措置をしました。また、入学者選抜当日は、検温、試験会場の人制限等の感染対策を行い、無事に終了しました。なお、今年度で学校推薦型選抜（指定校制）は廃止となります。

2022 年 7 月には、グローバルスタンダードの見地から本学の医学教育の質の認証を受けるために、医学教育分野別評価を受審しました。また、医学教育分野別評価にて、「大学は教員の教育活動の状況を、表彰・報酬・昇進などを持って評価し認識する」ことが求められていることから、新たに教員表彰制度を設立し、2021 年 6 月に表彰式を執り行いました。

また、カリキュラムについては、多くの教員と課題や今後の方針等を共有していくことを目的に管理運営に関する各部門副主任者を対象とした教育部門副主任者会議を新たに設立しました。

## 2) 大学院

国際交流の拡充に向け、海外より留学生（中国籍）1名が在籍しています。また、大学院学位記授与式では優秀論文者3名および優秀指導者1名を表彰しました。

## 3) 看護専門学校

保健師助産師看護師法指定規則に則り、100単位3,030時間の授業時間に加え、入学式・継灯式・卒業式・創立者追悼ミサ・クリスマスの集い・防災訓練等の特別教育活動や、学生会行事・医療安全教育、国家試験対策等を実施し、総授業時間は3,600時間余りの教育活動を行なっています。

新型コロナ感染症の流行が続いていますが、今年度は感染予防対策を徹底し対面授業を基本として実施しました。感染状況に合わせてオンライン授業を併用しながらすべての講義を実施することができました。臨地実習においては感染状況により臨地での実習時間を調整し、学内実習や課題学習を効率よく取り入れることで全履修することができました。特別教育活動に関しては入学式・卒業式は当該学生のみでの参加で実施しました。また戴帽式に代わり今年度から導入した継灯式に関しても感染予防対策を徹底し滞りなく執り行うことができました。

国家試験対策を強化のため3年間一貫した学習支援を目的とする業務担当を新たに設け、国家試験対策及び学習支援を実施しました。その結果3年生の学習強化において成果を示すことができました。

第4回を迎えた学校関係者評価会議では保護者及び保証人を委員に加え、これまで以上に客観性の高い多くの意見をいただくことができました。

第5次カリキュラム改正に向け、「選ばれる看護学校」としてその特徴を明確に示すことができるよう準備を重ねました。これまで掲げていたアドミッションポリシーにディプロマポリシー、カリキュラムポリシーを加え3つのポリシーとして明示しました。教育理念を基本として、特徴ある科目立てであること、未来に対応するカリキュラムであることなどを念頭に置き、社会のニーズ、本校の特徴、教員の願い、学生の思いなどを反映したカリキュラム構築を行い、次年度からの運用に向け準備が整いました。

## (3) 附属病院等の概況

### 1) 大学病院

領域・臓器別に内科医、外科医等が診療科の枠を超えて共同で専門的なチーム医療を提供するため、センター診療機能を充実させており、2021年度は重症心不全における急性期の循環動態管理のみならず、かかりつけ医や地域社会の橋渡しとしてシームレスな医療を提供する心不全センターのほか、人工関節センター、脊椎センター、内分泌疾患センター、胆道・膵臓病センターを開設しました。

2021年4月より、低侵襲で合併症リスクの少ない脊椎手術を実現するため、Medtronic社の脊椎手術支援ロボットMazor X Stealth Editionを国内初導入しました。

新型コロナウイルスの感染拡大により、救命救急センターのICU及び別館6階北病棟のB6CUをコロナ陽性重症患者の病棟に改修し、2021年度は重症138名、中等症176名、軽症127名の計441名の患者を受入れました。

## 2) 東横病院

現在、「消化器病センター」「心臓病センター」「脳神経・脳卒中センター」「失神センター」「生活習慣病センター」「婦人科」「健康診断センター」を備えており、急性期医療から婦人科疾患、日常の健康管理、予防まで幅広いニーズに応え続ける病院となっております。

また、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、下記項目の契約及び、指定医療機関となっております。

- ・新型コロナウイルス核酸検出の保険適用に伴う行政検査に係る事務委託契約
- ・神奈川モデル重点医療機関協力病院(1、2、3、4)
- ・発熱診療等医療機関指定
- ・新型コロナウイルスワクチン接種連携型接種施設 B

## 3) 西部病院

2021年4月に足の外科センターを開設するとともに、人工関節手術支援ロボット「ROSA」を導入しました。また、前年度において横浜市と協議を進めてきたGCUの設置については、NCU(未熟児室)の一部を改修してGCU9床を整備し、7月より運用を開始しました。

前年度に引き続き、行政からの要請に基づいて新型コロナウイルス感染症の病床確保フェーズに応じた病床確保と患者受入れに努めるとともに、帰国者・接触者外来、発熱外来の運用も継続しました。新型コロナウイルスワクチンについては、医療従事者のほか、消防職員、近隣の市立小中学校と県立高校の教職員への接種を積極的に進めるとともに、他の医療機関からの紹介による基礎疾患を有しワクチン接種におけるリスクが懸念される患者さまへの接種を行いました。

また、2020年4月に当院で発生した新型コロナウイルス感染症の院内感染とその後の取り組みを風化させることなく、またそれによって亡くなられた患者さまへの追悼の意を込めて、4月20日を「感染制御の日」と定め、追悼式典と全職員対象の講演会を実施しました。

引き続き横浜市西部地域の中核病院として、地域の住民の皆様や医療機関から信頼され、安心・安全な医療を提供すべく努めてまいります。

## 4) 多摩病院

2021年度は、引き続き新型コロナウイルス感染症の対応を行い、専用病床を平常時34床、特別警戒時36床へ増やしました。また聖マリアンナ医科大学の教育、研修施設としてその役割を果たすことを目的に、内科診療と救急診療の2つを柱とし、両者が連携を取り診療、教育に当たり、初期研修医および内科医、総合診療医を目指す後期研修医の教育を行なっています。

ホームページをリニューアルし、病院からのメッセージを患者さんや地域の医療機関へ発信していきます。また、当院では、院内でサーベイヤーを配置し、PDCAサイクルを回し院内機能の向上、質の向上を目的に院内機能評価を行なっています。

## 5) プレスト&イメージング先端医療センター附属クリニック

2021年度はコロナ禍のため、全国的に検診受診者が減少しましたが、当院では乳がん検診受診者が2月時点で496件増加(前年比)しました。その要因として、増設したマンモグラフィ装置の有効な稼働、効率的検診を行うための保険診療患者と検診受診者の動線の分離などが考えられます。今後も、保険診療だけでなく検診にも重点を置き、検診から診療までシームレスな乳がん医療の充実を図ります。



## 2. 設置する学校・学部・学科

聖マリアンナ医科大学 医学部 医学科  
開学年月日 1971年4月1日  
所在地 川崎市宮前区菅生 2-16-1

聖マリアンナ医科大学 大学院 医学研究科  
開学年月日 1977年4月1日  
所在地 川崎市宮前区菅生 2-16-1

聖マリアンナ医科大学 看護専門学校 看護学科 医療専門課程  
開校年月日 1979年4月1日  
所在地 川崎市宮前区菅生 2-16-1

## 3. 収益事業（2013年3月29日付寄附行為変更認可によるもの）

川崎市立多摩病院の管理運営  
指定管理者指定日 2015年6月24日  
所在地 川崎市多摩区宿河原 1-30-37

## 4. 役員(理事・監事)および評議員関係

### (1) 役員(理事・監事)構成

理事・監事	氏名	任期
理事長	明石勝也	2020年4月1日～2023年3月31日
学長	北川博昭	2020年4月1日～2023年3月31日
常勤理事	三宅良彦	2020年4月1日～2023年3月31日
常勤理事	加藤智啓	2020年4月1日～2023年3月31日
常勤理事	大坪毅人	2020年4月1日～2023年3月31日
常勤理事	近藤浩志	2020年4月1日～2023年3月31日
常勤理事	鈴木宣男	2020年4月1日～2023年3月31日
常勤理事	小宮清	2020年4月1日～2023年3月31日
常勤理事	山本真士	2020年4月1日～2023年3月31日
非常勤理事	永田良一	2020年8月1日～2023年3月31日
非常勤理事	菊岡正和	2020年8月1日～2023年3月31日
監事	福島弘榮	2020年4月1日～2023年3月31日
監事	清水至	2020年4月1日～2023年3月31日

### (2) 常勤理事構成

理事長 明石勝也 他常勤理事8名 (2022年3月31日現在)

### (3) 評議員構成

評議員 明石勝也 他評議員29名  
(任期：2020年4月1日～2023年3月31日)

#### (4) 顧問

顧問 5名 (4名、任期：2020年4月1日～2023年3月31日)  
(1名、任期：2021年4月1日～2023年3月31日)

#### (5) 理事会・評議員会・常任役員会の開催状況

##### 理事会開催日

2021年 5月31日 2022年 3月28日

##### 評議員会開催日

2021年 5月31日 2022年 3月28日

##### 常任役員会開催日

2021年 4月26日	2021年 5月31日	2021年 6月28日
2021年 7月26日	2021年 8月30日	2021年 9月27日
2021年 10月25日	2021年 11月29日	2021年 12月27日
2022年 1月28日	2022年 2月9日	2022年 2月28日
2022年 3月17日	2022年 3月28日	

### 5. 大学の主な役職者

役 職	氏 名	所 属
学 長	北 川 博 昭	
医 学 部 長	加 藤 智 啓	生化学教授
研 究 科 長	遊 道 和 雄	難治性疾患病態制御学 大学院教授
大 学 病 院 長	大 坪 毅 人	外科学（消化器・一般外科）教授
東 横 病 院 長	古 畑 智 久	外科学（消化器・一般外科）病院教授
西 部 病 院 長	國 場 幸 均	外科学（消化器・一般外科）病院教授
多 摩 病 院 長	長 島 悟 郎	脳神経外科学 病院教授
ブレスト&イメージング 先端医療センター 附属クリニック院長	福 田 護	外科学（乳腺・内分泌外科）特任教授

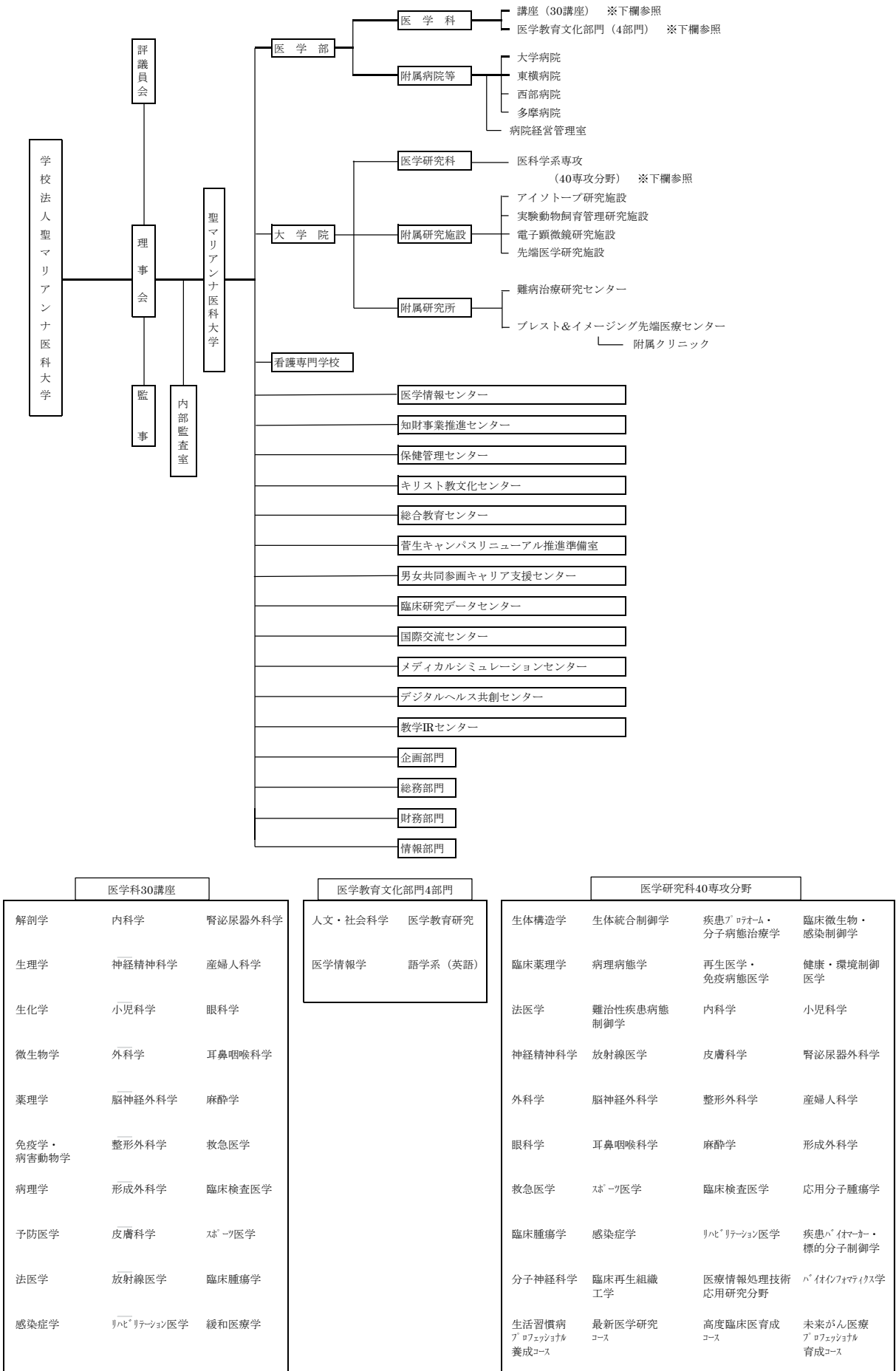
## 6. 教職員数 (2022年3月1日現在)

区 分		医学部	大学病院	東横病院	西部病院	多摩病院	ブレスト& イメージング センター附属 クリニック	看護専門 学校	大学院	大学院 附属研究 施設・附 属研究所	合 計
教員	学長	1									1
	教授※1	113	(66)	(8)	(19)	(6)			6		119
	准教授	79	(37)	(4)	(10)	(12)	(1)		3	5	87
	講師	132	(70)	(6)	(17)	(11)	(1)			4	136
	助教	615	(318)	(22)	(77)	(75)	(1)		1	3	619
	小計(1)	940	(491)	(40)	(123)	(104)	(3)		10	12	962
職員	その他医師		70	1	9	8	1				89
	看護師	10	1,200	131	461	396	9				2,207
	薬剤師		79	6	29	24	2				140
	臨床検査技師		105	19	31	24	4				183
	放射線技師		72	11	29	22	4				138
	OT・PT・ST		36	9	20	18					83
	医・診療技術員		69	5	26	20					120
	栄養士等		21	1	9	4					35
	事務員	214	158	29	76	66	7	4		1	555
	研究技術員	38								13	51
	教員	1						19			20
	その他	8	70	1	9	18					106
	小計(2)	271	1,880	213	699	600	27	23		14	3,727
合計(1)+(2)		1,211	1,880	213	699	600	27	23	10	26	4,689
その他(研修医)			84		12	21					117
総 計		1,211	1,964	213	711	621	27	23	10	26	4,806

看 護 師	看護師、保健師、助産師、准看護師、診療看護師
O T ・ P T ・ S T	理学療法士、作業療法士、言語聴覚士
医 ・ 診 療 技 術 員	臨床工学技士、視能訓練士、ソーシャルワーカー、臨床心理士
栄 養 士 等	管理栄養士、栄養士、調理師
事 務 員	事務、クラーク、秘書、司書、メディカルコーディネーター
そ の 他	看護助手、保育士、医療技術助手、調理員、電話交換手、運転手、工務技術員、技能員、技術員

※1 教授＝特任教授を含む

# 7. 学校法人聖マリアンナ医科大学組織図



## II. 事業の概要

### 1. 法人本部・教育・研究・診療活動

2021年度の法人本部・教育・研究・診療活動における主な改革・施策の状況は、次のとおりです。

#### 法人本部

- ・ 創立 50 周年記念事業への具体的取り組み
- ・ 菅生キャンパスリニューアル事業の推進
- ・ ICT 利活用による様々な業務効率向上
- ・ 横断的・組織的な広報活動の更なる展開

#### 医学部

- ・ 神奈川県立保健福祉大学との学術交流協定を締結
- ・ 医学教育分野別評価の受審
- ・ 教員表彰制度の設立
- ・ 教育部門副主任者会議の設立
- ・ 学校推薦型選抜(指定校制)の廃止

#### 大学院

- ・ 「がんプロフェッショナル養成プラン」における第Ⅲ期第 7 回および 8 回市民公開講座 (WEB 版) を公開

#### 大学病院

- ・ 放射線科を放射線診断・IVR 科と放射線治療科に分化パーキンソン病治療センターの開設
- ・ 緩和ケア科の設置整形外科にて人工関節手術支援ロボット「ROSA Knee システム」の導入
- ・ 心不全センター、人工関節センター、脊椎センター、内分泌疾患センター、胆道・膵臓病センターの開設
- ・ ワクチンセンターの開設
- ・ 救命救急センター充実段階評価で最高の S 評価を獲得
- ・ 整形外科にて脊椎手術支援ロボット「Mazor X Stealth Edition」を国内初導入

#### 東横病院

- ・ 病院ホームページリニューアル
- ・ 神経免疫外来設置
- ・ 両立支援外来設置
- ・ パーキンソン病外来設置

#### 西部病院

- ・ 足の外科センター開設 (2021 年 4 月)
- ・ 新生児治療回復室(GCU)9 床の運用開始
- ・ 消化器・一般外科に大腸肛門疾患専門外来開設
- ・ 医療機関専用ホットラインの運用開始 (脳卒中、骨折、消化器病)
- ・ 新型コロナウイルス感染症に対応する「帰国者・接触者外来」「発熱外来」の継続
- ・ 新型コロナウイルス感染症病床確保フェーズに応じたコロナ病床の確保
- ・ 新型コロナウイルスワクチン接種(当院での接種) 合計 6,673 回 ※2022 年 3 月 31 日時点

## 1. 法人本部・教育・研究・診療活動（2）

### 多摩病院

- ・ 病院ホームページリニューアル
- ・ 手術支援ロボット「ダビンチ」の導入
- ・ 患者向け FREE WI-FI の導入
- ・ コンビニエンスストア「ローソン」の設置
- ・ CT 撮影装置の更新
- ・ 外科用 X 線 TV 装置フラットディテクター型ミニ C アーム設置
- ・ 回診用 X 線装置更新
- ・ X 線透視撮影装置更新

### ブレスト&イメージング先端医療センター附属クリニック

- ・ 化学療法の際の頭皮冷却の検討
- ・ 定期的な時間外検診の実施

### 看護専門学校

- ・ COVID19 対策として対面授業・オンライン授業併用
- ・ COVID19 対策として病院実習・学内実習併用に臨地実習実施)
- ・ 第 4 回関係者評価実施
- ・ 第 5 次カリキュラム改正に伴う新カリキュラム構築と申請

## 1-1 大学病院

開 院 年 月 日	1974年2月12日
許 可 病 床 数	1,175床 (稼動病床数 1,012床) [一般病棟 1,123床、精神病棟 52床]
患 者 数	入院延人数 291,224人 1日入院平均 798人 外来延人数 585,907人 1日外来平均 2,007人
診 療 科 等	総合診療内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器・肝臓内科、腎臓・高血圧内科、代謝・内分泌内科、脳神経内科、血液内科、リウマチ・膠原病・アレルギー内科、腫瘍内科、神経精神科、小児科、新生児科、消化器・一般外科、心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科、乳腺・内分泌外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、腎泌尿器外科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線診断・IVR科、放射線治療科、麻酔科、病理診断科、救急科、リハビリテーション科、緩和ケア科 (34診療科) 内科総合診療部、呼吸器病センター、ハートセンター、心不全センター、ハイブリッド心臓大動脈治療センター、脳卒中センター、パーキンソン病治療センター、腎臓病センター、糖尿病センター、内分泌疾患センター、胆道・膵臓病センター、リウマチ・膠原病生涯治療センター、肝疾患医療センター、脊椎センター、人工関節センター、総合周産期母子医療センター、こどもセンター、精神療法・ストレスケアセンター、認知症(老年精神疾患)治療研究センター、統合失調症治療センター、リハビリテーションセンター、腫瘍センター、緩和ケアセンター、生殖医療センター、感染症センター、てんかんセンター、救命救急センター、夜間急患センター、健康診断センター、ゲノム医療推進センター (30診療施設)

## 1-2 東横病院

開 設 年 月 日	1971年4月1日 (2008年6月16日リニューアルオープン)
許 可 病 床 数	138床 (稼動病床数 132床)
患 者 数	入院延人数 34,406人 1日入院平均 94人 外来延人数 85,556人 1日外来平均 318人
診 療 科 等	循環器内科、消化器内科、脳神経内科、消化器外科、心臓血管外科、脳神経外科、代謝・内分泌内科、婦人科、リウマチ内科・膠原病・アレルギー内科、腫瘍内科、放射線科、麻酔科、病理診断科 (13診療科) 消化器病センター、心臓病センター、脳神経・脳卒中センター(脳血管内治療センター含む)、失神センター、生活習慣病センター、救急集中治療部、健康診断センター(女性検診センターを含む) (7診療施設)

### 1-3 西部病院

開設年月日	1987年5月25日
許可病床数	518床（稼動病床数 420床）
患者数	入院延人数 107,594人 1日入院平均 295人 外来延人数 224,186人 1日外来平均 833人
診療科等	総合診療内科、血液内科、リウマチ・膠原病内科、腎臓・高血圧内科、消化器・肝臓内科、循環器内科、呼吸器内科、代謝・内分泌内科、脳神経内科、神経精神科、小児科、消化器・一般外科（消化器外科、乳腺・内分泌外科）、心臓血管外科、小児外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、病理診断科 （25診療科） 心臓血管センター、脳神経センター、救命救急センター（脳卒中センター）、周産期センター、足の外科センター （5診療施設。ただし、脳神経センターは休止中）

### 1-4 多摩病院

開院年月日	2006年2月1日
許可病床数	376床（稼働病床数 376床）
患者数	入院延人数 85,463人 1日入院平均 234人 外来延人数 203,135人 1日外来平均 755人
診療科等	総合診療内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器・肝臓内科、腎臓・高血圧内科、代謝・内分泌内科、神経内科、血液内科、リウマチ・膠原病内科、アレルギー科、神経精神科、小児科、消化器・一般外科、心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科、乳腺・内分泌外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、歯科口腔外科、リハビリテーション科、病理診断科、腫瘍内科 （31診療科） 救急災害医療センター、腎センター、内視鏡センター、健康診断部 （4診療施設）

### 1-5 プレスト&イメージング先端医療センター附属クリニック

開院年月日	2009年3月2日
許可病床数	無床
外来患者数	外来延人数 37,659人 1日外来平均 140人
診療科等	乳腺外科、放射線科、腫瘍内科（乳腺疾患に特化した診療施設）



## 2. 入学試験状況

### (1) 医学部

学校推薦型入学試験（地域枠含む）

第1次試験 2021年 11月 13日(土)

同合格発表 2021年 12月 1日(水)

一般入学試験（前期）

第1次試験 2022年 1月 25日(火)

同合格発表 2022年 2月 1日(火)

第2次試験 2022年 2月 5日(土)・6日(日)

同合格発表 2022年 2月 10日(木)

一般入学試験（後期）

第1次試験 2022年 3月 2日(水)

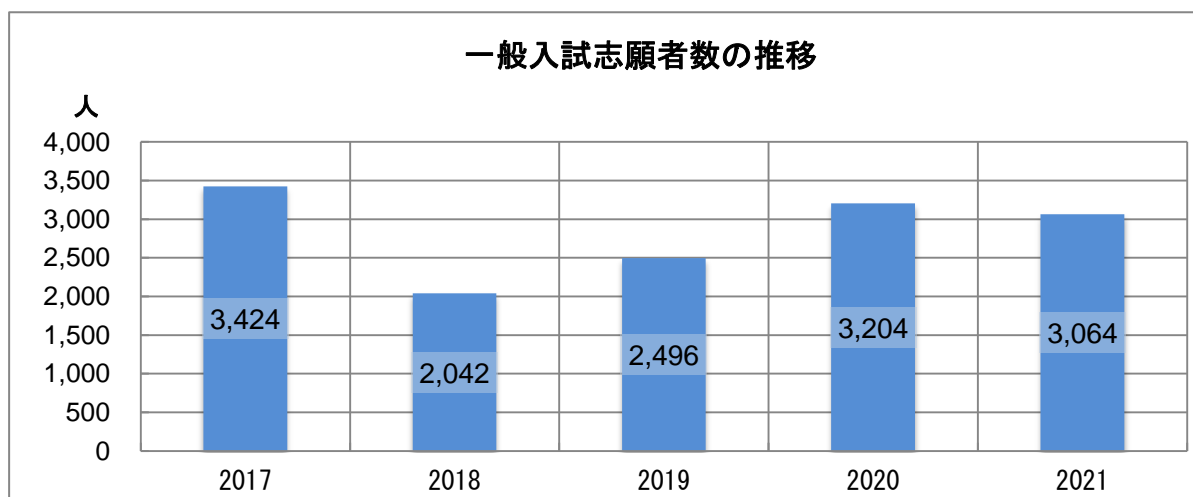
同合格発表 2022年 3月 9日(水)

第2次試験 2022年 3月 11日(金)

同合格発表 2022年 3月 18日(金)

区 分	募集人員	志願者数	入学者数
推 薦	約 35 名	124( 88)名	34 ( 29) 名
一 般 ( 前 期 )	約 70 名	1,867 ( 815)名	71 ( 36) 名
一 般 ( 後 期 )	約 10 名	1,197 ( 538)名	10 ( 8) 名
合 計	115 名	3,188( 1,441)名	115 ( 73) 名

(括弧内数字は女子学生数)

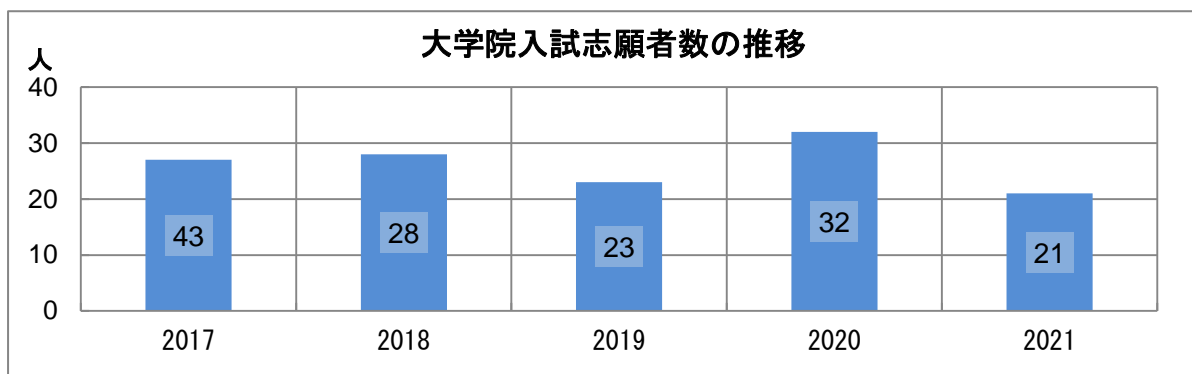


## (2) 大学院

第1次入学試験	2021年 11月 5日(金)
同合格発表	2021年 12月 2日(木)
第2次入学試験	2022年 1月 7日(金)
同合格発表	2022年 2月 3日(木)

専攻	募集人員	志願者数	入学者数
医科学系	60名	21(7)名	20(7)名

(括弧内数字は女子学生数)

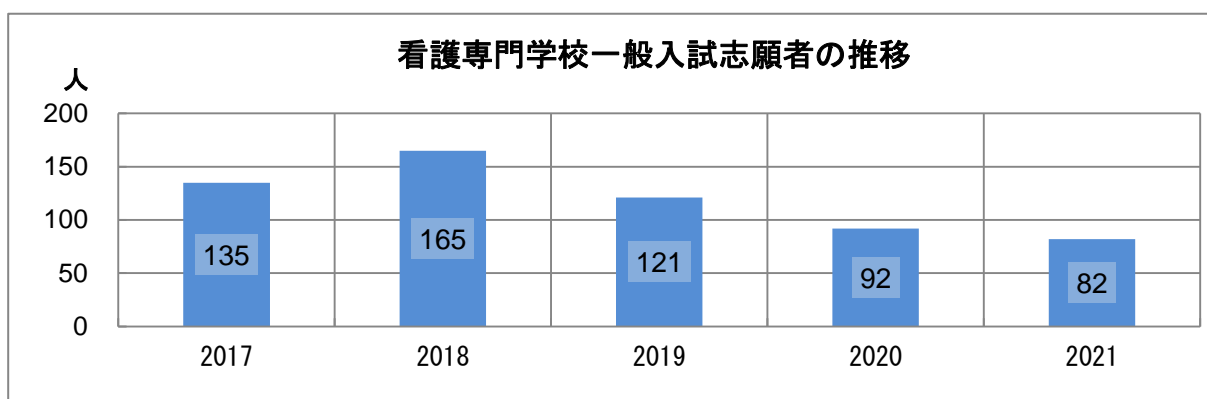


## (3) 看護専門学校

推薦入学試験	2021年 10月 30日(土)
同合格発表	2021年 11月 4日(木)
一般入学試験	2022年 1月 9日(日)
同合格発表	2022年 1月 13日(木)

区分	募集人員	志願者数	入学者数
推薦		44(3)名	37(2)名
特別選抜		11(0)名	5(0)名
一般		82(3)名	32(3)名
合計	全体で80名	137(6)名	74(5)名

(括弧内数字は男子学生数)



### 3. 学生在籍者数

#### (1) 医学部

学 年	定 員	学生数
1 学 年	115 名	119 ( 75) 名
2 学 年	115 名	121 ( 74) 名
3 学 年	115 名	115 ( 64) 名
4 学 年	115 名	119 ( 53) 名
5 学 年	115 名	108 ( 44) 名
6 学 年	115 名	122 ( 43) 名
合 計	690 名	704 ( 353) 名

(括弧内数字は女子学生数)

#### (2) 大学院

学 年	定 員	合 計
1 学 年	60 名	32 ( 10) 名
2 学 年	60 名	23 ( 10) 名
3 学 年	60 名	26 ( 10) 名
4 学 年	60 名	28 ( 4) 名
合 計	240 名	109 ( 34) 名

(括弧内数字は女子学生数)

#### (3) 看護専門学校

学 年	定 員	学生数
1 学 年	80 名	85 ( 9) 名
2 学 年	80 名	87 ( 3) 名
3 学 年	80 名	98 ( 7) 名
合 計	240 名	270 ( 19) 名

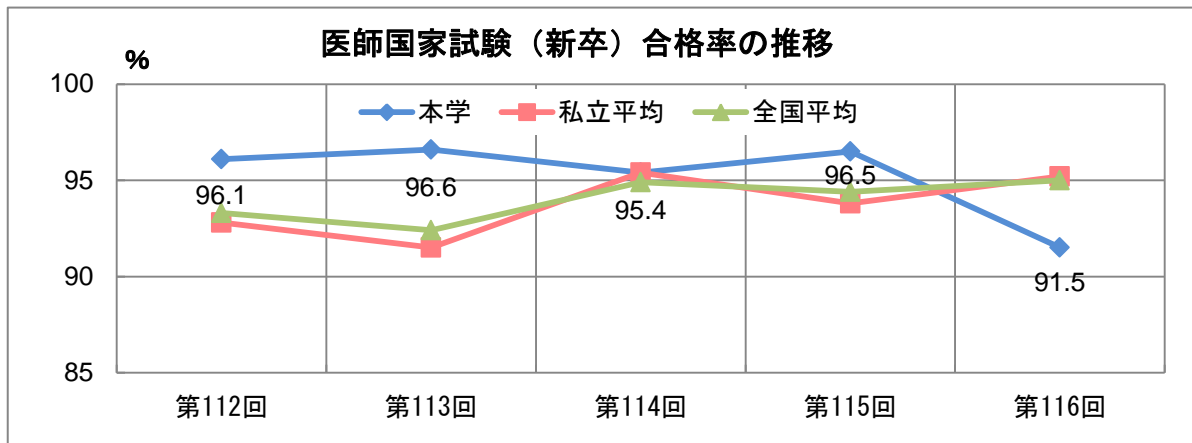
(括弧内数字は男子学生数)

### 4. 国家試験合格状況

#### (1) 第 116 回医師国家試験合格状況

第 116 回医師国家試験は、本学の合格者数は 112 名、合格率 91.8%となりました。

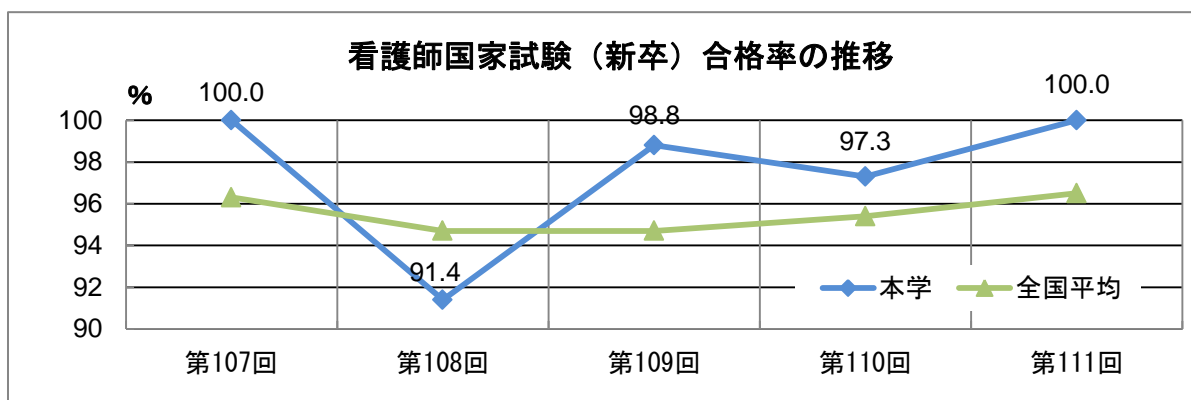
	新 卒	既 卒	全 体
受 験 者 数	118 名	4 名	122 名
合 格 者 数	108 名	4 名	112 名
本 学 合 格 率	91.5%	100.0%	91.8%
私立医科大学平均合格率	95.2%	61.3%	92.4%
全 国 平 均 合 格 率	95.0%	54.0%	91.7%



**(2) 第111回看護師国家試験合格状況**

第111回看護師国家試験の合格率は100%で、全国平均の合格率を上回る結果となりました。  
 なお、合格者84名のうち81名が本学附属病院等に入職しました。

新 卒	
受 験 者 数	84名
合 格 者 数	84名
本 学 合 格 率	100.0%
全 国 平 均 合 格 率	96.5%



**5. 博士(医学)の学位授与状況**

課 程 修 了 に よ る も の	20件
論 文 提 出 に よ る も の	5件

## 6. 補助金交付状況

### (1) 国庫補助金・地方公共団体補助金等交付状況

2021年度の国庫補助金・地方公共団体補助金等の交付状況は、次のとおりです。

部 門	補助者	件数	交付金額
医 学 部	国庫補助金	4件	1,376,169千円
	神奈川県	1件	
	川崎市	1件	
	私学事業団	1件	
大 学 病 院	国庫補助金	7件	4,223,655千円
	神奈川県	12件	
	川崎市	11件	
	その他	0件	
東 横 病 院	国庫補助金	4件	309,900千円
	神奈川県	4件	
	川崎市	8件	
西 部 病 院	国庫補助金	3件	2,881,079千円
	神奈川県	9件	
	横浜市	8件	
	その他	0件	
多 摩 病 院	国庫補助金	6件	4,817,748千円
	神奈川県	9件	
	川崎市	6件	
	その他	0件	
看 護 専 門 学 校	神奈川県	3件	42,761千円
	川崎市	2件	
プレスト&イメージング センター	国庫補助金	1件	80千円
法 人 合 計			<b>13,651,392千円</b>
内 訳	国庫補助金(私学事業団含)		2,297,624千円
	地方公共団体補助金		11,353,768千円
	その他補助金		0千円

### (2) 文部科学省科学研究費補助金申請・交付状況

2021年度科学研究費補助金は、次のとおり申請 277 件に対し新規採択が 39 件、継続採択が 69 件の合計 108 件に対し 127,584 千円が交付されました。なお申請件数に対する採択率は 14.08%です。

研究種目	新規			継続	
	申請件数	件数	金額	件数	金額
新 学 術 領 域 研 究	0件	0件	0千円	1件	1,900千円
基 盤 研 究 (S)	1件	0件	0千円	0件	0千円
基 盤 研 究 (A)	0件	0件	0千円	0件	0千円
基盤研究(B)(一般)	5件	1件	4,400千円	5件	19,200千円
基 盤 研 究 (C)	199件	29件	37,800千円	39件	35,000千円
挑 戦 的 研 究 (開 拓)	1件	0件	0千円	0件	0千円
挑 戦 的 研 究 (萌 芽)	10件	0件	0千円	0件	0千円
若 手 研 究	54件	8件	10,784千円	22件	16,200千円
研究活動スタート支援	5件	1件	1,200千円	1件	1,100千円
国際共同研究加速基金 (国際共同研究強化(A))	1件	0件	0千円	0件	0千円
学 術 変 革 領 域 研 究 (B)	1件	0件	0千円	0件	0千円
特別研究員奨励費	0件	0件	0千円	1件	0千円
合 計	<b>277件</b>	<b>39件</b>	<b>54,184千円</b>	<b>69件</b>	<b>73,400千円</b>

## 7. 主な施設・設備の更新等

2021年度における主な施設・設備の更新等は、次のとおりです。

### ◆ 大学・大学院

施設関係	教育棟無線 LAN ネットワーク敷設工事
設備関係	超解像レーザースキャン顕微鏡システム一式取得
	スキャナータイプ画像解析装置一式取得
	教育棟教室 AV 機器、セミナー室プロジェクター更新

### ◆ 大学病院

施設関係	エレベーター塔設備更新工事
設備関係	脊椎手術支援ロボット取得
	メラ人工心肺装置取得
	4K 内視鏡システム取得

### ◆ 東横病院

設備関係	診断用 X 線装置一式取得
	超音波診断装置更新

### ◆ 西部病院

施設関係	無停電電源装置設置工事
	電気室内直流電源装置更新工事
	配膳用エレベーター更新工事
設備関係	手術用顕微鏡更新
	ISCV 画像診断用ワークステーション取得

### ◆ 多摩病院

設備関係	画像ワークステーション KOELIS トリニティー式取得
	診断用 X 線装置取得

### ◆ プレスト&イメージング先端医療センター附属クリニック

設備関係	超音波診断装置更新
------	-----------

### ◆ 看護専門学校

設備関係	教室 AV システム更新
------	--------------

### Ⅲ. 財務の概要

#### 1. 財務の概況

2021年度は新型コロナウイルスに対するワクチン接種が進みましたが、変異株の出現や社会・経済活動の制限とその緩和により、感染の拡大と収束を繰り返す状況が続きました。そうしたなか、大学では、感染防止対策を講じたうえで、後期から授業を対面主体に切り替えたほか、前年度と同様に一般入試後期日程を追加で実施しました。附属病院等では、前年度に比べて医療収入は改善したものの、患者数はコロナ禍前の水準には戻らず、新型コロナ関連の寄付金や公的支援金等を除くと、経営状況は極めて厳しいものとなりました。しかしながら、前年度に引続き、感染症患者の積極的な受入れやワクチンセンターの開設など地域の中核医療機関としての対応に努めました。

法人全体の基本金組入前収支差額は7,683百万円と、当初予算▲471百万円（新型コロナ関連支援金等見込まず）、補正予算2,641百万円の見込を上回る結果となりましたが、前述のとおり、新型コロナ関連の寄付金や公的支援金等によるところが大きくなっています。いただいた寄付金・公的支援金は感染症対策を講じるための施設設備整備や借入金返済、将来の施設設備整備のための特定資産への繰入に充当しました。

未だ新型コロナウイルス感染症の完全な収束は見通せませんが、アフターコロナに向けて、附属病院では手術の精度向上と患者さんの体への負担を減らせる手術支援ロボットを複数（人工関節、腎泌尿器、脊髄など）導入したほか、大学ではデジタルヘルス分野における研究開発・人材育成などを進めています。また、創立50周年記念事業である菅生キャンパスリニューアル計画において、中核となる新入院棟の建設工事および2022年度の開棟に向けた準備は順調に進捗しています。今後も経営状況を改善する施策をうちつつ、大学のブランド力、病院の信頼力を積上げる取組みを継続していきます。

## 2. 学校法人会計

### (1) 資金収支計算書の概要

資金収支計算書は、当該年度内の教育研究診療活動で発生した全ての資金の動きを収入・支出の両面から表した計算書です。法人の諸活動に伴い、どれだけのお金が、どこから入ってきてどこへ出て行ったのか、その結果、どれだけのお金が残ったかを明らかにするものです。

(収入の部)			(単位 百万円)		
勘定科目	2021年度決算①	2021年度補正②	2020年度決算③	増減(①-②)	増減(①-③)
学生生徒等納付金収入	4,311	4,314	4,311	△ 3	0
寄付金収入	399	374	444	25	△ 45
補助金収入	8,833	6,008	13,122	2,825	△ 4,289
医療収入	60,423	60,060	54,286	363	6,137
その他の収入	24,152	20,658	14,332	3,494	9,820
資金収入調整勘定	△ 14,546	△ 13,450	△ 13,413	△ 1,096	△ 1,133
<b>当年度収入合計(A)</b>	<b>83,572</b>	<b>77,964</b>	<b>73,082</b>	<b>5,608</b>	<b>10,490</b>
借入金等収入(1)	8,300	8,300	9,600	0	△ 1,300
前年度繰越支払資金	10,759	10,759	8,407	0	2,352
<b>収入の部合計</b>	<b>102,631</b>	<b>97,023</b>	<b>91,089</b>	<b>5,608</b>	<b>11,542</b>
(支出の部)					
勘定科目	2021年度決算①	2021年度補正②	2020年度決算③	増減(①-②)	増減(①-③)
人件費支出	30,761	31,157	29,261	△ 396	1,500
教育研究経費支出	2,641	2,775	2,795	△ 134	△ 154
医療経費支出	32,884	32,790	30,757	94	2,127
管理経費支出	1,852	1,864	2,075	△ 12	△ 223
施設・設備関係支出	10,963	10,886	7,305	77	3,658
借入金等利息支出	75	75	69	0	6
その他の支出	22,842	13,589	18,851	9,253	3,991
資金支出調整勘定	△ 11,861	△ 11,570	△ 11,906	△ 291	45
<b>当年度支出合計(B)</b>	<b>90,157</b>	<b>81,566</b>	<b>79,207</b>	<b>8,591</b>	<b>10,950</b>
借入金等返済支出(2)	3,106	3,106	1,123	0	1,983
次年度繰越支払資金	9,368	12,351	10,759	△ 2,983	△ 1,391
<b>支出の部合計</b>	<b>102,631</b>	<b>97,023</b>	<b>91,089</b>	<b>5,608</b>	<b>11,542</b>
<b>当年度資金差額(A)-(B)</b>	<b>△ 6,585</b>	<b>△ 3,602</b>	<b>△ 6,125</b>	<b>△ 2,983</b>	<b>△ 460</b>
<b>借入金差額(1)-(2)</b>	<b>5,194</b>	<b>5,194</b>	<b>8,477</b>	<b>0</b>	<b>△ 3,283</b>



(2) 活動区分資金収支計算書の概要

活動区分資金収支計算書は、企業会計のキャッシュフロー計算書に相当するもので、当該年度の法人の活動を①教育研究診療活動、②施設整備等の活動、③財務活動・収益事業活動等に区分し、活動ごとの資金の動きを収入・支出の両面から表した計算書です。法人の諸活動に伴い、どれだけのお金が、どこから入ってきてどこへ出て行ったのか、その結果、どれだけのお金が残ったのかを明らかにするものです。

単位(百万円)

●教育活動による資金収支		2021決算 ①	2021補正 ②	2020決算 ③	差異 (①-②)	差異 (①-③)
収入	学納金収入	4,311	4,314	4,311	▲3	0
	寄付金収入	265	271	332	▲6	▲67
	経常費等補助金収入	7,957	5,409	12,061	2,548	▲4,104
	医療収入	60,423	60,060	54,286	363	6,137
	その他の収入	2,391	2,329	2,146	62	245
	収入合計(A)	75,347	72,383	73,136	2,964	2,211
支出	人件費支出	30,761	31,157	29,261	▲396	1,500
	教育研究経費支出	2,641	2,775	2,795	▲134	▲154
	医療経費支出	32,884	32,790	30,757	94	2,127
	管理経費支出	1,852	1,864	2,074	▲12	▲222
	支出合計(B)	68,138	68,586	64,887	▲448	3,251
	調整勘定等(C)	150	502	▲2,700	▲352	2,850
	資金差額(D=A-B+C)	7,359	4,299	5,549	3,060	1,810

2021年度、教育活動(研究・診含む)資金収支は収入超過となり、7,359百万円(D)の資金差額を得ました。

機器備品の調達等、資本的支出を含む施設整備等活動の資金差額は▲17,068百万円(H)で、新型コロナ関連支援金等を原資とする特定資産取崩収入が2,250百万円、特定資産繰入支出が8,000百万円となりました。教育と施設整備等の合算資金差額は▲9,709百万円(D+H)です。

●施設整備等活動による資金収支

収入	寄付金・補助金収入	1,010	699	1,173	311	▲163
	その他の収入	2,251	1	433	2,250	1,818
	収入合計(E)	3,261	700	1,606	2,561	1,655
支出	施設・設備関係支出	10,963	10,886	7,305	77	3,658
	その他の支出	8,000		5,745	8,000	2,255
	支出合計(F)	18,963	10,886	13,050	8,077	5,913
	調整勘定等(G)	▲1,366	▲866	1,136	▲500	▲2,502
	資金差額(H=E-F+G)	▲17,068	▲11,052	▲10,308	▲6,016	▲6,760
	資金差額小計(D+H)	▲9,709	▲6,753	▲4,759	▲2,956	▲4,950

借入・貸付とその返済、利息や収益事業からの繰入を含む財務活動等の資金差額8,318百万円(N)と(D+H)を合算した資金差額は、▲1,391百万円(Q)と前年度繰越額から減少し、次年度へは9,368百万円(P)の支払資金を繰越すこととなります。(尚、この次年度繰越支払資金は、1か月分の運転資金にあたる年度末4号基本金4,552百万円を上回っています。)

●その他の活動による資金収支 ※財務活動、収益事業活動等

収入	借入金等収入(I)	8,300	8,300	9,600	0	▲1,300
	収益事業収入	2,537	1,282	1,258	1,255	1,279
	その他の収入	3,673	3,703	1,290	▲30	2,383
	収入合計(J)	14,510	13,285	12,148	1,225	2,362
支出	借入金等返済支出(K)	3,106	3,106	1,123	0	1,983
	借入金等利息支出	75	75	69	0	6
	その他の支出	3,011	1,759	3,845	1,252	▲834
	支出合計(L)	6,192	4,940	5,037	1,252	1,155
	調整勘定等(M)	0	0	0	0	0
	資金差額(N=J-L+M)	8,318	8,345	7,111	▲27	1,207

借入金等収入(I)8,300百万円はリニューアル事業計画に係る借入です。その他の収入として、前年度に借入れた新型コロナに係る借入金返済のため特定資産を3,000百万円取崩しました。

収益事業会計として区分経理した多摩病院純利益2,537百万円を、収益事業収入として学校会計へ繰入れています。

	前年度繰越支払資金(O)	10,759	10,759	8,407	0	2,352
	次年度繰越支払資金(P)	9,368	12,351	10,759	▲2,983	▲1,391
	支払資金増減(Q=D+H+N=P-O)	▲1,391	1,592	2,352	▲2,983	▲3,743
内訳	借入金差額(R=I-K)	5,194	5,194	8,477	0	▲3,283
	当年度資金差額(S=Q-R)	▲6,585	▲3,602	▲6,125	▲2,983	▲460

借入金の借入収入と返済支出の差額5,194百万円(R)を除いた当年度の資金差額は▲6,585百万円(S)となります。

(3) 事業活動収支計算書の概要

事業活動収支計算書は、企業会計の損益計算書に相当するもので、当該年度の事業活動における収入と支出の内容および、その均衡状態を明らかにするものです。法人の事業活動を経常的な活動(①教育研究診療活動、②財務活動、収益事業活動)と③臨時的な活動に区分し、それぞれの収支を把握します。

「基本金組入前当年度収支差額」は、当該年度の短期的な収支バランス(いわゆる、黒字なのか、赤字なのか)を示しています。また、当該年度の基本金増減を加味した「翌年度繰越収支差額」は、長期的視点による収支バランスで、将来にわたり永続的な事業活動を維持するためには、収支均衡状態に近づくことが理想とされます。

単位(百万円)

●経常収支 (教育活動収支)		2021決算 ①	2021補正 ②	2020決算 ③	差異 (①-②)	差異 (①-③)
収入	学納金	4,311	4,314	4,311	▲3	0
	寄付金	268	275	335	▲7	▲67
	経常費等補助金	7,957	5,409	12,061	2,548	▲4,104
	医療収入	60,423	60,060	54,286	363	6,137
	その他の収入	2,391	2,327	2,146	64	245
収入合計(A)		75,350	72,385	73,139	2,965	2,211
支出	人件費	30,978	31,414	29,564	▲436	1,414
	教育研究経費	3,122	3,255	3,262	▲133	▲140
	医療経費	35,122	35,026	32,812	96	2,310
	管理経費	1,943	1,954	2,178	▲11	▲235
	その他の支出 (減価償却額)	17 (2,629)	34 (2,634)	17 (2,519)	▲17 ▲5	0 110
支出合計(B)		71,182	71,683	67,833	▲501	3,349
収支差額(C=A-B)		4,168	702	5,306	3,466	▲1,138

学校法人の本業にあたる教育活動収入(研究・診療含む)は、前年度に比べ新型コロナウイルス関連支援金(補助金)の減少、大学経常費等補助金、医療収入などの増加により**75,350百万円(A)**となりました。支出では前年度より人件費、医療経費が増加、教育研究経費等は減少しました。**教育活動収支差額は、前年度より1,138百万円減の4,168百万円**となりました。

●経常収支(教育活動外収支) ※財務活動収支、収益事業活動収支

収入	受取利息・配当金他	24	22	28	2	▲4
	収益事業収入	2,537	1,282	1,258	1,255	1,279
	収入合計(D)	2,561	1,304	1,286	1,257	1,275
支出	借入金等利息	75	75	69	0	6
	その他の支出	0	0	0	0	0
	支出合計(E)	75	75	69	0	6
収支差額(F=D-E)		2,486	1,229	1,217	1,257	1,269
経常収支差額(G=C+F)		6,654	1,931	6,523	4,723	131

また、財務活動による収入2,561百万円(D)に対し、借入金等利息75百万円(E)を支出したため、**教育活動外収支差額は2,486百万円(F)**、教育活動収支差額と合わせた**経常収支差額は6,654百万円(G)**となりました。

●特別収支 ※臨時的な活動収支

収入	資産売却差額	1	1	1	0	0
	寄付金・補助金収入	1,037	717	1,190	320	▲153
	その他の収入	0	0	0	0	0
	収入合計(H)	1,038	718	1,191	320	▲153
支出	資産処分差額	9	8	131	1	▲122
	その他の支出	0	0	2	0	▲2
	支出合計(I)	9	8	133	1	▲124
特別収支差額(J=H-I)		1,029	710	1,058	319	▲29

新型コロナウイルス関連支援金(施設設備補助金)や、50周年記念事業募金、教育研究用機器備品等の資産処分差額などを合わせた臨時的な活動による**特別収支差額は1,029百万円(J)**となりました。

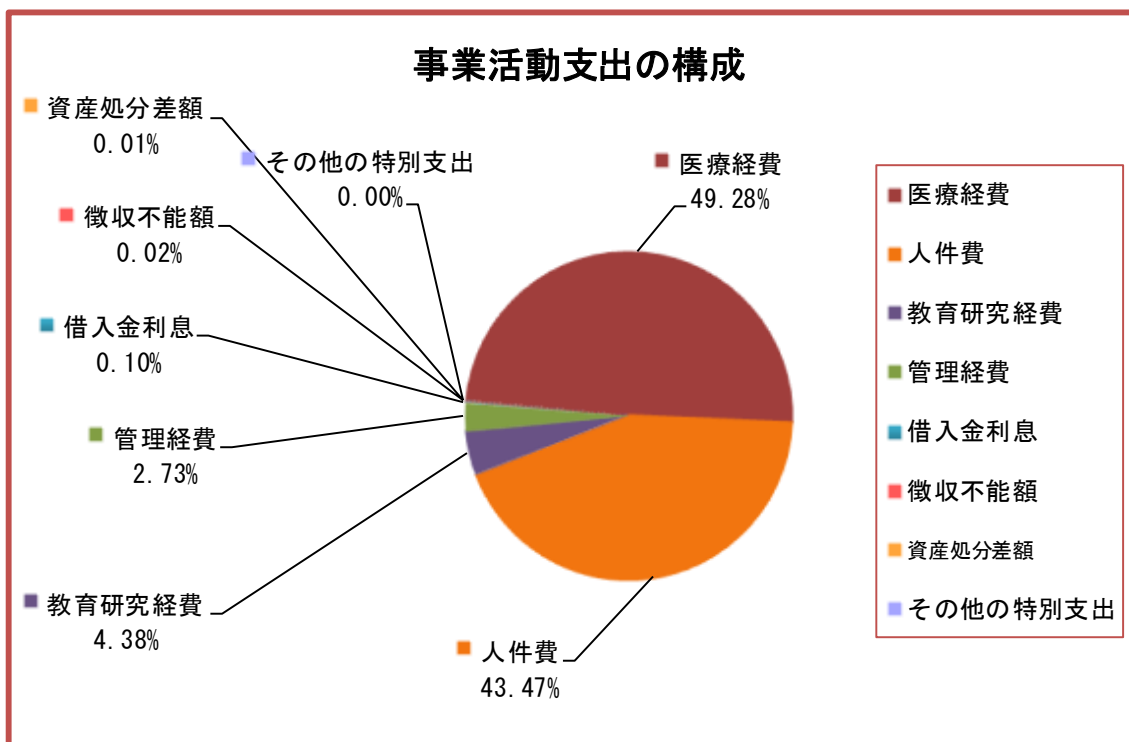
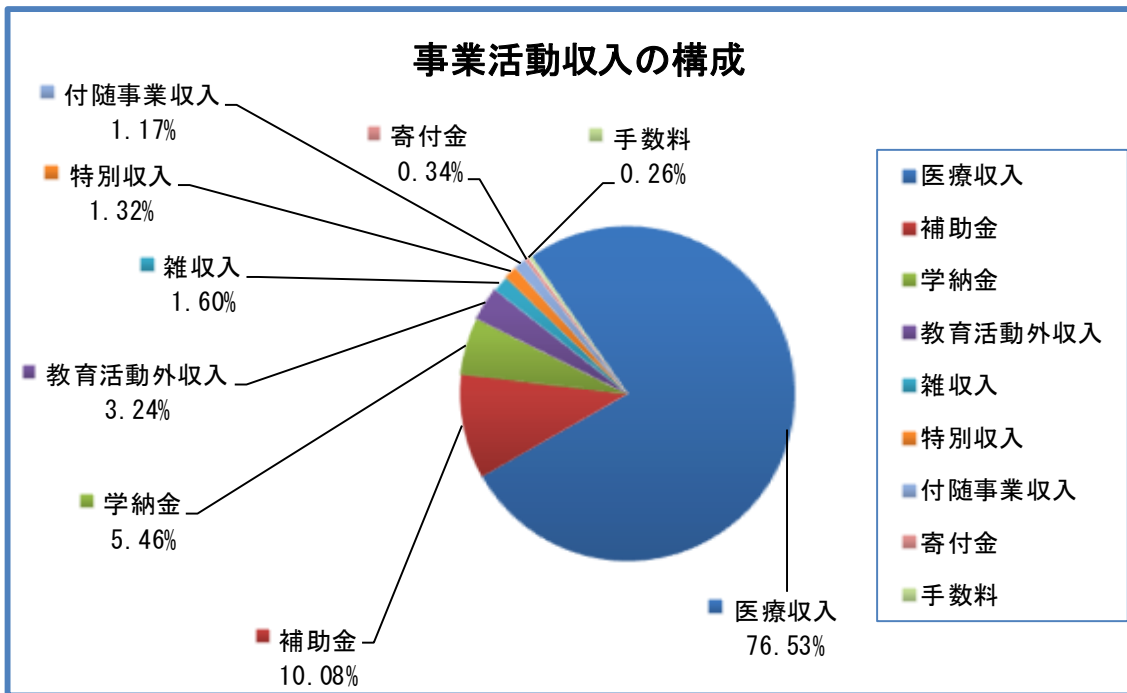
基本金組入前当年度収支差額(K=G+J-Q-R)	7,683	2,641	7,581	5,042	102
基本金組入額(L)	▲2,701	▲2,324	▲205	▲377	▲2,496
当年度収支差額(M=K+L)	4,982	317	7,376	4,665	▲2,394
前年度繰越収支差額(N)	▲55,368	▲55,368	▲64,792	0	9,424
基本金取崩額(O)	0	0	2,048	0	▲2,048
翌年度繰越収支差額(P=M+N+O)	▲50,386	▲55,051	▲55,368	4,665	4,982

(参考)

事業活動収入計(Q)	78,949	74,407	75,616	4,542	3,333
事業活動支出計(R)	71,266	71,766	68,035	▲500	3,231

この結果、事業活動収支差額は、前年度を102百万円上回る**7,683百万円(K)**となりました。また、長期的収支均衡の指標となる翌年度繰越収支差額は**▲50,105百万円(P)**となっています。

尚、成長性の指標の一つである事業活動収入は前年度を3,333百万円上回り**78,949百万円(Q)**となりました。



## (4) 貸借対照表の概要

貸借対照表は、B/S(バランスシート)とも言われ、年度末における法人の資産・負債・純資産の全てを表示し、法人の財政状態を表します。固定資産や流動資産といった財産の運用形態と、その調達源泉を示しています。負債は、将来返さなければならない他人のお金であり、純資産は、返す必要のない法人の自己資金にあたります。(事業活動収支計算書における基本金組入前当年度収支差額(従来の帰属収支差額)は、前年度末と当該年度末の自己資金の増減と一致します。)

単位(百万円)

(資産の部)	本年度末	前年度末	増減	(負債および純資産の部)	本年度末	前年度末	増減
固定資産	67,132	56,016	11,116	固定負債	34,381	28,688	5,693
有形固定資産	52,213	44,111	8,102	長期借入金	21,746	16,241	5,505
土地・建物・構築物	64,404	64,116	288	退職給与引当金	12,625	12,434	191
機器備品	23,420	22,294	1,126	その他の負債	10	13	▲ 3
その他の資産	24,058	15,571	8,487	流動負債	14,466	14,703	▲ 237
減価償却累計額	▲ 59,669	▲ 57,870	▲ 1,799	短期借入金	285	596	▲ 311
特定資産	12,035	9,286	2,749	未払金	12,369	12,303	66
その他の固定資産	2,884	2,619	265	その他の負債	1,812	1,804	8
有価証券	114	114	0	負債の部合計	48,847	43,391	5,456
収益事業元入金	111	111	0	基本金	95,795	93,094	2,701
その他の資産	2,659	2,394	265	1号基本金	90,736	88,035	2,701
				2号基本金	0	0	0
流動資産	27,124	25,101	2,023	3号基本金	507	507	0
現金・預金	9,368	10,759	▲ 1,391	4号基本金	4,552	4,552	0
その他の資産	17,756	14,342	3,414	繰越収支差額	▲ 50,386	▲ 55,368	4,982
				純資産の部合計	45,409	37,726	7,683
合計	94,256	81,117	13,139	合計	94,256	81,117	13,139

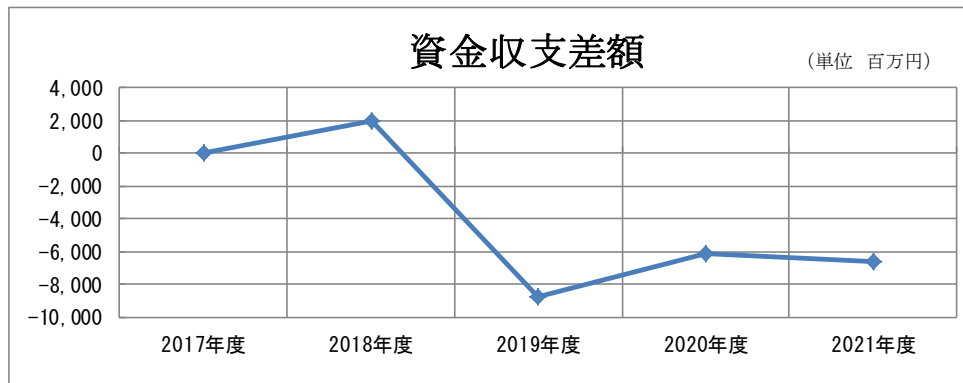
(5) 財務比率などの推移 [2013年度より多摩病院を収益事業会計として区分経理]

①資金収支差額推移表

(単位 百万円)

勘定科目	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
学納金	4,237	4,282	4,299	4,311	4,311
補助金	2,755	2,822	2,723	13,122	8,833
医療収入	55,081	56,303	58,557	54,286	60,423
その他	2,850	5,223	2,409	1,363	10,005
資金収入計	64,923	68,630	67,988	73,082	83,572
人件費	27,789	28,402	28,924	29,261	30,761
教育研究経費	2,982	2,924	3,280	2,795	2,641
医療経費	28,342	29,119	31,124	30,757	32,884
その他	5,797	6,219	13,439	16,394	23,871
資金支出計	64,910	66,664	76,767	79,207	90,157
資金収支差額	13	1,966	△ 8,779	△ 6,125	△ 6,585

※繰越支払資金・借入金収入及び返済支出は含まず



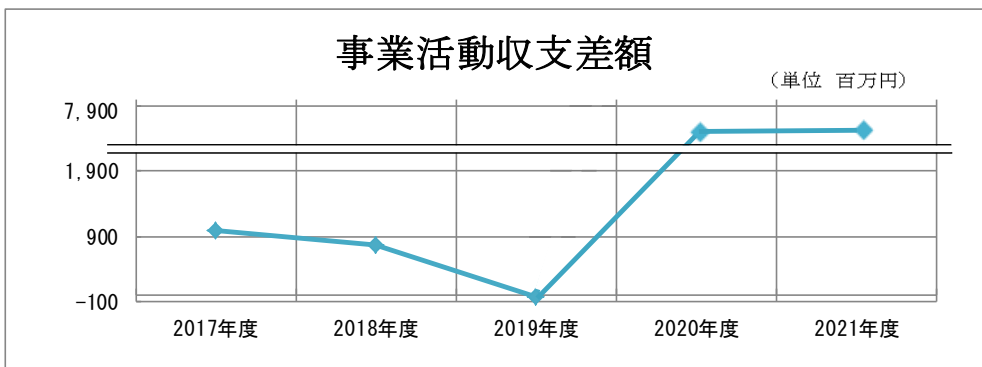
②事業活動収支差額推移表

(単位 百万円)

勘定科目	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
学納金	4,237	4,282	4,299	4,311	4,311
補助金	2,755	2,822	2,723	13,122	8,833
医療収入	55,081	56,303	58,557	54,286	60,423
その他	2,695	2,746	3,244	3,897	5,382
事業活動収入計	64,768	66,153	68,823	75,616	78,949
人件費	27,871	28,601	29,075	29,564	30,978
教育研究経費	3,437	3,390	3,757	3,262	3,122
医療経費	30,480	31,049	33,183	32,812	35,122
その他	1,998	2,339	2,844	2,397	2,044
事業活動支出計	63,786	65,379	68,859	68,035	71,266
事業活動収支差額	982	774	△ 36	7,581	7,683

※事業活動収支差額

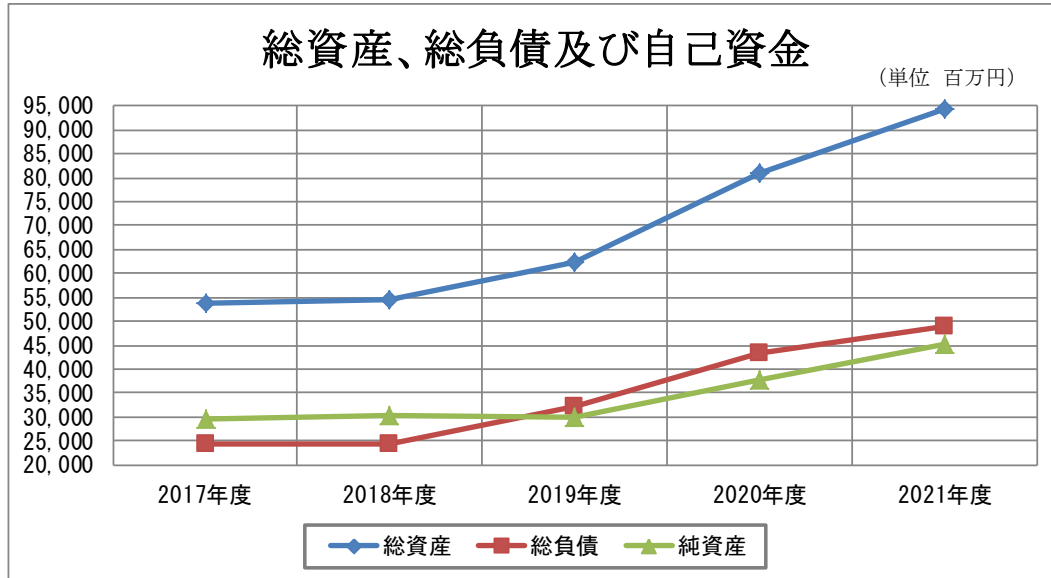
= 事業活動収入 - 事業活動支出



③財政状況表

(単位 百万円)

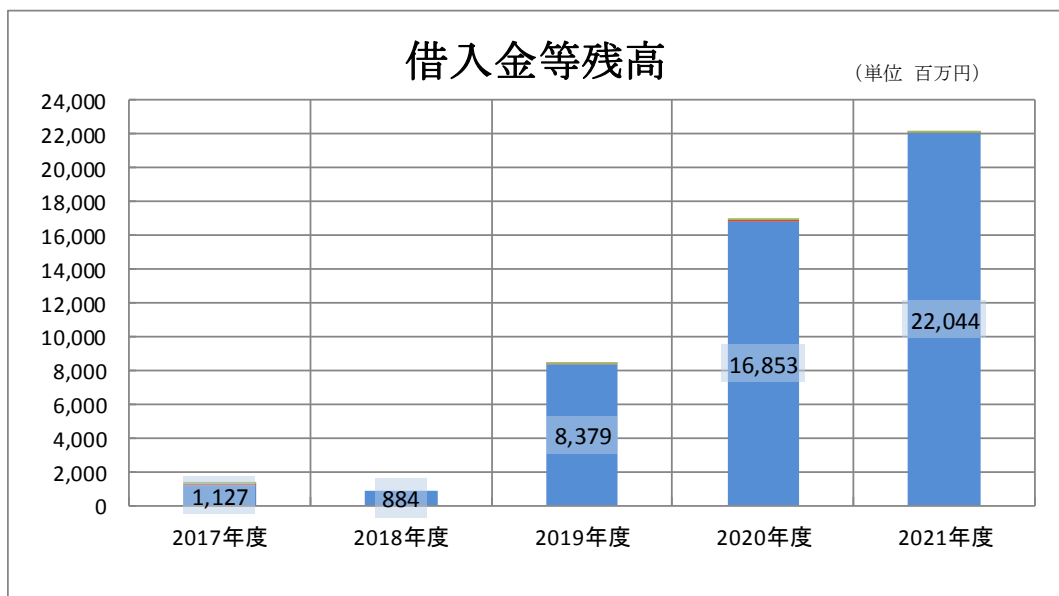
科目	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
固定資産	36,319	36,459	42,985	56,016	67,132
流動資産	17,404	18,106	19,288	25,101	27,124
総資産	53,723	54,565	62,273	81,117	94,256
固定負債	12,656	12,743	20,397	28,688	34,381
流動負債	11,660	11,641	11,731	14,703	14,466
総負債	24,316	24,384	32,128	43,391	48,847
純資産	29,407	30,181	30,145	37,726	45,409



④借入金等残高推移表

(単位 百万円)

科目	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
借入金	1,008	884	8,360	16,837	22,031
学校債	0	0	0	0	0
割賦	119	0	19	16	13
合計	1,127	884	8,379	16,853	22,044



⑤財務比率一覧

2017年度からの計算書関連比率表

(1)貸借対照表関係比率

No.	比率名	算式	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	指標
1	固定資産構成比率	固定資産／総資産	67.6%	66.8%	69.0%	69.1%	71.2%	↑
2	有形固定資産構成比率	有形固定資産／総資産	61.3%	59.9%	63.0%	54.4%	55.4%	↑
3	特定資産構成比率	特定資産／総資産	3.1%	3.1%	1.6%	11.4%	12.8%	↑
4	流動資産構成比率	流動資産／総資産	32.4%	33.2%	31.0%	30.9%	28.8%	↓
5	固定負債構成比率	固定負債／(総負債＋純資産)	23.6%	23.4%	32.8%	35.4%	36.5%	↓
6	流動負債構成比率	流動負債／(総負債＋純資産)	21.7%	21.3%	18.8%	18.1%	15.3%	↑
7	内部留保資産比率	(運用資産－総負債)／総資産	-27.1%	-23.4%	-36.3%	-28.6%	-29.0%	↓
8	運用資産余裕比率	(運用資産－外部負債)／経常支出	-2.9%	0.1%	-12.7%	-13.2%	-18.1%	↓
9	純資産構成比率	純資産／(総負債＋純資産)	54.7%	55.3%	48.4%	46.5%	48.2%	↑
10	繰越収支差額構成比率	繰越収支差額／(総負債＋純資産)	-117.5%	-116.4%	-104.0%	-68.3%	-53.5%	↑
11	固定比率	固定資産／純資産	123.5%	120.8%	142.6%	148.5%	147.8%	↓
12	固定長期適合率	固定資産／(純資産＋固定負債)	86.3%	84.9%	85.0%	84.3%	84.1%	↓
13	流動比率	流動資産／流動負債	149.3%	155.5%	164.4%	170.7%	187.5%	↑
14	総負債比率	総負債／総資産	45.3%	44.7%	51.6%	53.5%	51.8%	↑
15	負債比率	総負債／純資産	82.7%	80.8%	106.6%	115.0%	107.6%	↑
16	前受金保有率	現金預金／前受金	857.5%	1134.3%	935.7%	1236.9%	1043.7%	↓
17	退職給与引当特定資産保有率	退職給与引当特定資産／退職給与引当金	-	-	-	-	-	-
18	基本金比率	基本金／基本金要組入額	99.6%	99.7%	92.9%	87.3%	81.8%	↓
19	減価償却比率	減価償却累計額／減価償却資産取得価額	31.2%	29.9%	29.3%	28.9%	27.8%	↓
20	積立率	運用資産／要積立額	13.8%	16.1%	13.0%	27.5%	28.5%	↑

・運用資産＝現金預金＋特定資産＋有価証券

・要積立額＝減価償却累計額(ソフトウェア等含む)＋退職給与引当金＋2号基本金＋3号基本金

(2)事業活動収支計算書関係比率

No.	比率名	算式	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	指標
1	人件費比率	人件費／経常収入	43.11%	43.35%	42.60%	39.72%	39.76%	↓
2	人件費依存率	人件費／学生生徒等納付金	657.85%	667.89%	676.42%	685.83%	718.58%	↓
3	教育研究経費比率	教育研究経費／経常収入	52.47%	52.20%	54.12%	48.47%	49.09%	↑
4	管理経費比率	管理経費／経常収入	2.94%	3.32%	3.60%	2.93%	2.49%	↓
5	借入金等利息比率	借入金等利息／経常収入	0.06%	0.05%	0.06%	0.09%	0.10%	↓
6	事業活動収支差額比率	基本金組入前当年度収支差額／事業活動収入	1.52%	1.17%	-0.05%	10.03%	9.73%	↓
7	基本金組入後収支比率	事業活動支出／(事業活動収入－基本金組入額)	101.05%	100.82%	102.04%	90.22%	93.47%	↓
8	学生生徒等納付金比率	学生生徒等納付金／経常収入	6.55%	6.49%	6.30%	5.79%	5.53%	↑
9	寄付金比率	寄付金／事業活動収入	0.66%	0.69%	1.17%	0.61%	0.54%	↓
10	経常寄付金比率	教育活動収支の寄付金／経常収入	0.64%	0.55%	0.43%	0.45%	0.34%	↓
11	補助金比率	補助金／事業活動収入	4.25%	4.27%	3.96%	17.35%	11.19%	↓
12	経常補助金比率	教育活動収支の補助金／経常収入	4.09%	4.19%	3.91%	16.21%	10.21%	↓
13	基本金組入率	基本金組入額／事業活動収入	2.54%	1.97%	1.95%	0.27%	3.42%	↓
14	減価償却額比率	減価償却額／経常支出	4.01%	3.60%	3.71%	3.71%	3.69%	～
15	経常収支差額比率	経常収支差額／経常収入	1.40%	1.07%	-0.41%	8.76%	8.54%	↓
16	教育活動収支差額比率	教育活動収支差額／教育活動収入計	1.38%	1.06%	-0.40%	7.25%	5.53%	↓

(注) ・経常収入＝教育活動収入計＋教育活動外収入計

・経常支出＝教育活動支出計＋教育活動外支出計

(3)活動区分資金収支計算書関係比率

No.	比率名	算式	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	指標
1	教育活動資金収支差額比率	教育活動資金収支差額／教育活動資金収入計	6.12%	7.91%	0.89%	7.59%	9.77%	↑

(注) 教育活動資金収支差額＝教育活動資金収入計－教育活動資金支出計＋教育活動調整勘定等

### 3. 収益事業会計（多摩病院）

#### (1) 貸借対照表

（資産の部）	本年度末	前年度末	増減	（負債および純資産の部）	本年度末	前年度末	増減
流動資産	5,116	3,093	2,023	流動負債	4,539	2,261	2,278
現金・預金	769	766	3	未払金他	4,539	2,261	2,278
未収入金	4,240	2,216	2,024	固定負債	2,034	1,916	118
その他	107	111	▲ 4	退職給与引当金	2,034	1,916	118
固定資産	1,568	1,195	373	負債の部合計	6,573	4,177	2,396
有形固定資産	2,748	2,177	571	純資産	111	111	0
減価償却累計額	▲ 1,219	▲ 1,006	▲ 213	元入金	111	111	0
その他	39	24	15	繰越利益剰余金	0	0	0
			0	純資産の部合計	111	111	0
合 計	6,684	4,288	2,396	合 計	6,684	4,288	2,396

#### (2) 損益計算書

		2021決算 ①	2021補正 ②	2020決算 ③	差異 (①-②)	差異 (①-③)
収 益	医 療 収 入	8,895	9,071	8,261	▲ 176	634
	補 助 金	4,818	3,439	4,859	1,379	▲ 41
	そ の 他	191	183	177	8	14
	小 計	13,904	12,693	13,297	1,211	607
費 用	医 療 経 費	4,064	4,029	3,843	35	221
	人 件 費	5,498	5,545	5,407	▲ 47	91
	（ 医 師 ）	(1,199)	(1,191)	(1,181)	(8)	(18)
	負 担 金	723	723	717	0	6
	そ の 他	3,619	2,396	2,146	1,223	1,473
	小 計	13,904	12,693	12,113	1,211	1,791
当期純利益		0	0	1,184	0	▲ 1,184

川崎市立多摩病院における診療活動は、収益事業として、学校法人会計から経理を区分しています。医師の人件費が100%計上される収益事業会計は、学校法人繰入前当期純利益が2,537百万円で、全額を学校法人へ繰入れるため当期純利益は0になりました。期末純資産は元入金の111百万円のみとなります。



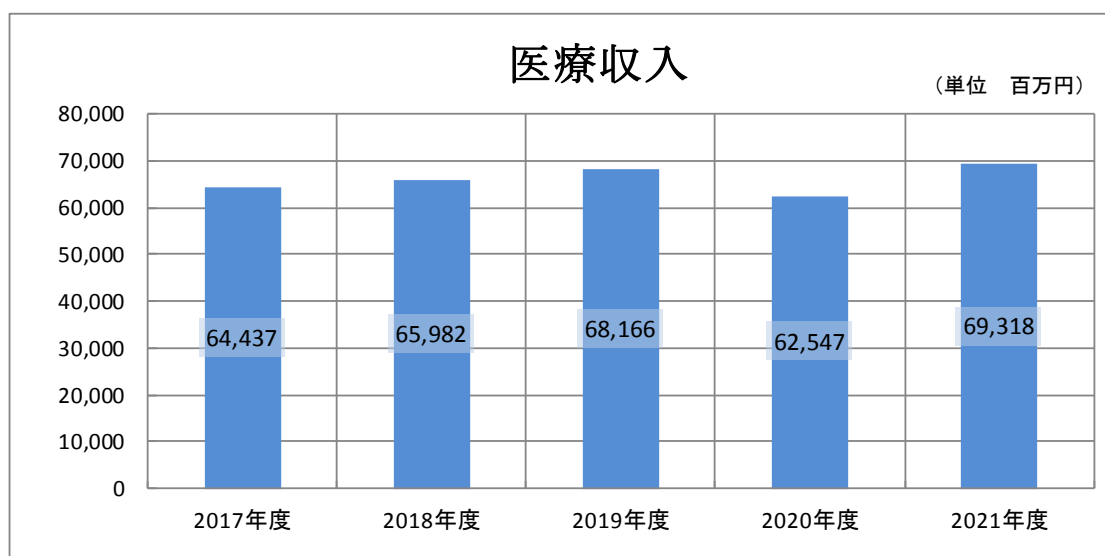
#### 4. 附属病院等の状況

##### (1) 医療収入推移表

(単位 百万円)

部 門	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
大 学 病 院	35,405	36,691	38,446	37,326	40,265
東 横 病 院	3,782	3,460	3,786	3,585	3,708
西 部 病 院	15,019	15,293	15,191	12,226	15,270
B&I先端医療センター 附 属 クリニッ ク	875	859	1,134	1,149	1,180
多 摩 病 院	9,356	9,679	9,609	8,261	8,895
※ 合 計	64,437	65,982	68,166	62,547	69,318

※医療収入合計額は収益事業会計(多摩病院)を含めているため事業活動収支計算書の医療収入額とは一致しません

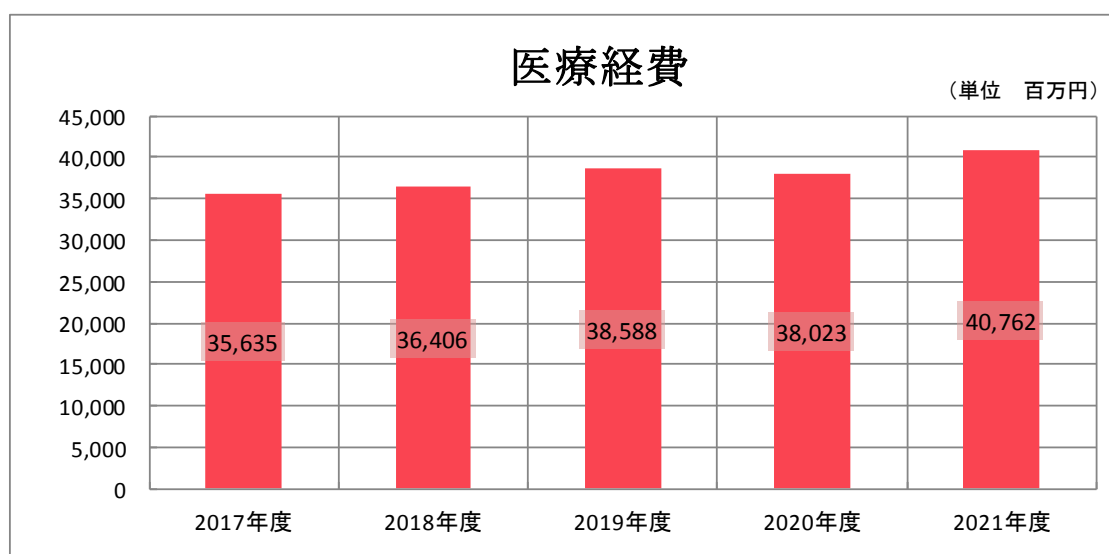


##### (2) 医療経費推移表

(単位 百万円)

部 門	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
大 学 病 院	18,455	19,353	20,550	20,841	22,053
東 横 病 院	2,176	1,955	2,105	1,927	1,948
西 部 病 院	9,149	9,081	9,631	9,139	10,213
B&I先端医療センター 附 属 クリニッ ク	700	659	897	905	908
多 摩 病 院	5,155	5,358	5,405	5,211	5,640
※ 合 計	35,635	36,406	38,588	38,023	40,762

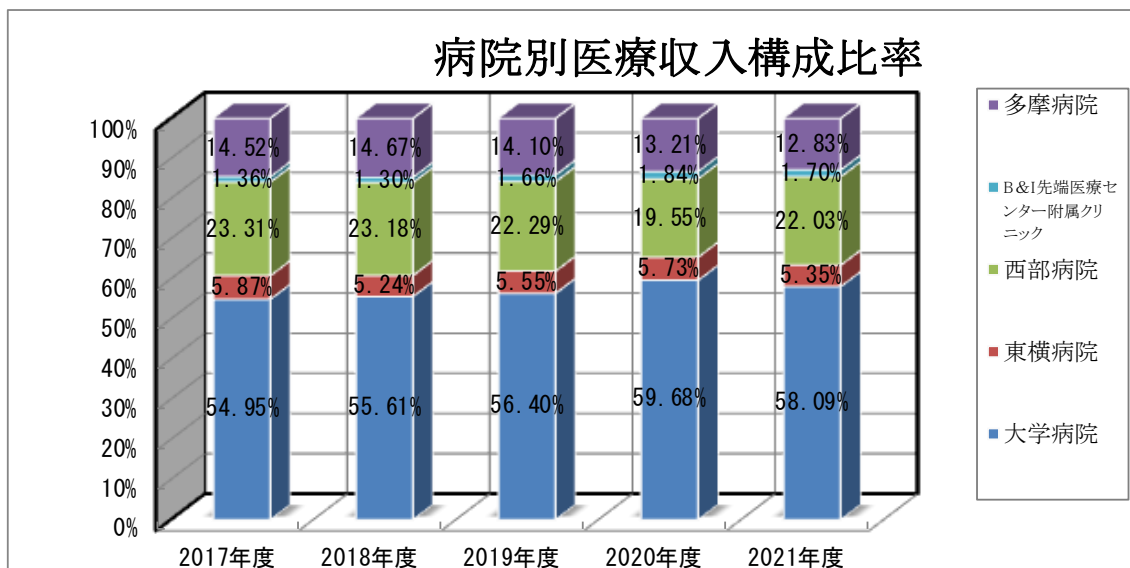
※医療経費合計額は収益事業会計(多摩病院)を含めているため事業活動収支計算書の医療経費額とは一致しません



### (3) 病院別医療収入構成比率推移表

部 門	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
大 学 病 院	54.95%	55.61%	56.40%	59.68%	58.09%
東 横 病 院	5.87%	5.24%	5.55%	5.73%	5.35%
西 部 病 院	23.31%	23.18%	22.29%	19.55%	22.03%
B&I先端医療センター附属クリニック	1.36%	1.30%	1.66%	1.84%	1.70%
多 摩 病 院	14.52%	14.67%	14.10%	13.21%	12.83%
※ 合 計	100%	100%	100%	100%	100%

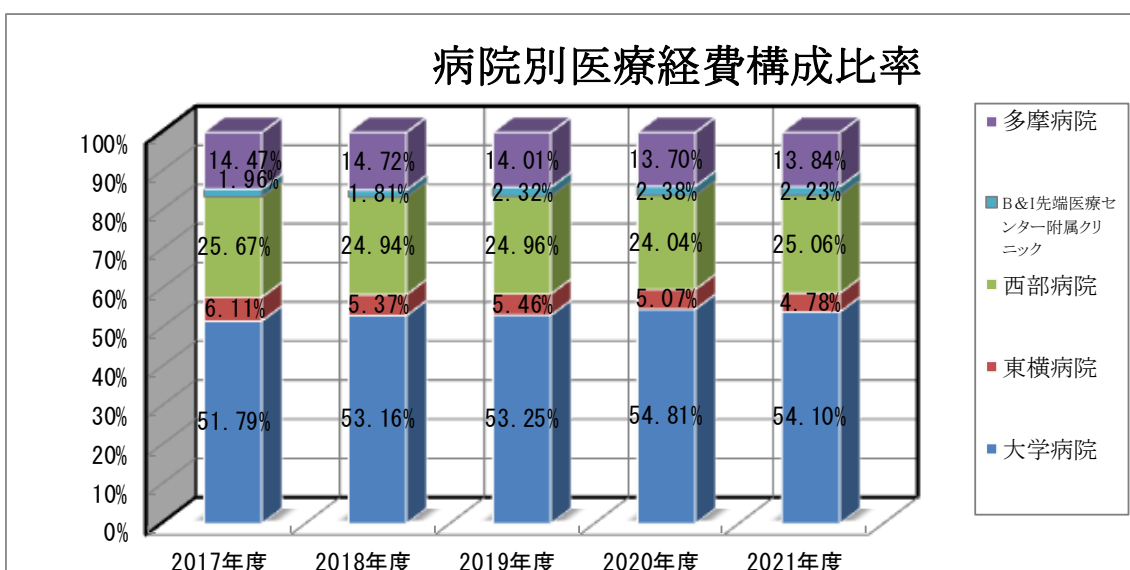
※医療収入構成比率は収益事業会計(多摩病院)を含めているため資金収支計算書及び事業活動収支計算書の医療収入構成比率とは一致しません



### (4) 病院別医療経費構成比率推移表

部 門	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
大 学 病 院	51.79%	53.16%	53.25%	54.81%	54.10%
東 横 病 院	6.11%	5.37%	5.46%	5.07%	4.78%
西 部 病 院	25.67%	24.94%	24.96%	24.04%	25.06%
B&I先端医療センター附属クリニック	1.96%	1.81%	2.32%	2.38%	2.23%
多 摩 病 院	14.47%	14.72%	14.01%	13.70%	13.84%
※ 合 計	100%	100%	100%	100%	100%

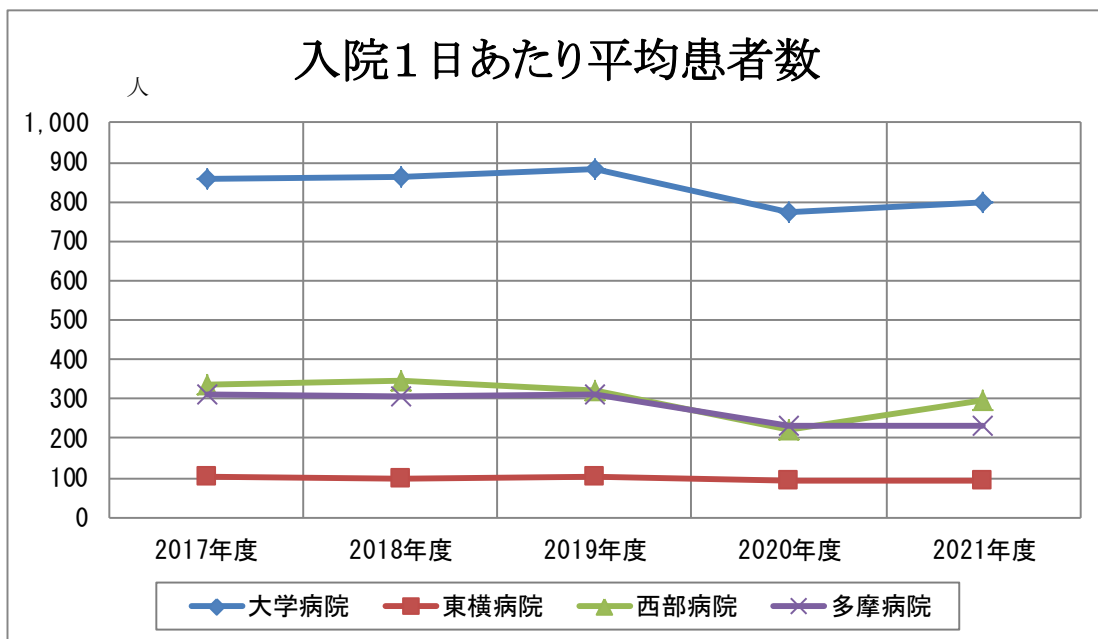
※医療経費構成比率は収益事業会計(多摩病院)を含めているため事業活動収支計算書の医療経費構成比率とは一致しません



(5) 病院別入院1日あたり平均患者数

(単位 人)

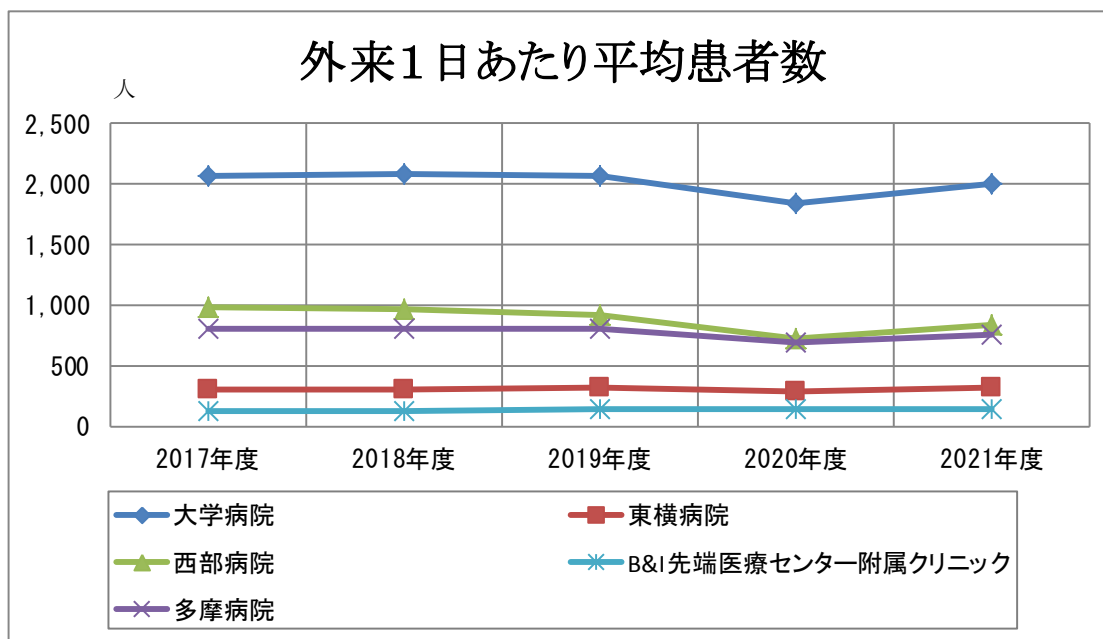
	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
大学病院	856	865	882	771	798
東横病院	105	97	103	93	94
西部病院	338	344	323	221	295
多摩病院	312	308	312	234	234



(6) 病院別外来1日平均患者数

(単位 人)

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
大学病院	2,061	2,079	2,065	1,837	2,007
東横病院	298	296	310	291	318
西部病院	979	963	922	721	833
B&I先端医療センター 附属クリニック	128	128	134	134	140
多摩病院	804	808	804	692	755



## 所在地

学校法人 聖マリアンナ医科大学

〒 216-8511 川崎市宮前区菅生 2-16-1

TEL 044-977-8111(代)

聖マリアンナ医科大学

〒 216-8511 川崎市宮前区菅生 2-16-1

TEL 044-977-8111(代)

聖マリアンナ医科大学病院

〒 216-8511 川崎市宮前区菅生 2-16-1

TEL 044-977-8111(代)

聖マリアンナ医科大学東横病院

〒 211-0063 川崎市中原区小杉町 3-435

TEL 044-722-2121(代)

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院

〒 241-0811 横浜市旭区矢指町 1197-1

TEL 045-366-1111(代)

川崎市立多摩病院（指定管理者病院）

〒 214-8525 川崎市多摩区宿河原 1-30-37

TEL 044-933-8111(代)

聖マリアンナ医科大学看護専門学校

〒 216-8511 川崎市宮前区菅生 2-16-1

TEL 044-977-8111(代)

聖マリアンナ医科大学附属研究所 ブレスト&イメージング先端医療センター附属クリニック

〒 215-0004 川崎市麻生区万福寺 6-7-2 3階・4階

TEL 044-969-7720(代)

ホームページ <https://www.marianna-u.ac.jp/>